

全国議会広報研修報告

平成28年10月26日・27日
委員6名、事務局2名

さらなる内容充実を目指して

26日は東京シェーンバツハ・サボーで行われた全国町村議会広報研修会に参加。村民の皆様にも理解いただき、議会のことや、村のことを理解いただき、議会と皆様のパイプとなるような広報誌づくりを目指し、写真、記事内容・企画、取材等全般にわたり研修を受けた。

議会広報紙は堅いイメージがあるので、写真を多く使うことや表紙に子供の写真を使うことが大事。まずは読んでいただけるような企画。見出しの大切さや配色、記事の内容等しっかりと構成をすることを学んだ。



全国町村議会広報研修会

いよいよ今回で最後の発行となったが、喜んで読んでいただけの内容になるよう全力で、編集していく。



東京臨海広域防災公園の全景

27日は午前中に「東京臨海広域防災公園」で視察研修。

この施設は、東京都江東区有明にある広域防災拠点および公園で、園内に防災学習施設があり、1階に災害体験ゾーン、2階に防災学習ゾーンが配置されている。首都直下地震の発生から避難までの流れを体験する学習施設。平常時は公園として利用。首都直下地震等の大規模な災害発生時には、「災害現地対策本部」等が置かれ、広域防災の広域支援部隊等のベースキャンプ、災害医療の支援基地として整備されていた。今後の南阿蘇村の防災の参考になった。

関東村人会がありました

11月23日

関東村人会には多くの方々に参加された。特に今回は熊本地震により甚大な被害を受けたふるさとへの想いを熱く語られた。義援金を送られたり、ボランティアで村に帰られた話など、沢山の励ましの言葉をいた

だき、今後の村発展につながる、貴重な交流の場となった。



関東村人会の皆さまと

陳情・要望活動

11月24日

- 厚生労働省へ湯の里荘新築・仮設住宅の生活支援・水道事業の災害復旧に関する陳情を行った。
- 湯之谷地区で地熱発電を計画している、榎レノバを訪問。



馬場成志厚生労働大臣政務官に陳情

県町村議会広報コンクール表彰・研修

特別賞・企画力で受賞

11月14日 菊陽町図書館ホールにて熊本県町村議会広報コンクール表彰、および研修会に参加。

特別賞・企画力で表彰を受けた。



「4年間ありがとうございました」

評価された点は、3月定例会分では、震災前の内容のまま発行する事となり、震災のお見舞いや、救援活動へのお礼、議会の決意、また震災前の記事で発行するお断り等の挟み込みを入れたこと。6月定例会分は、震災特集号になったこと。発災から2カ月間の議会、行政の動きを、時系列で掲載したことや、最終ページに急ぎよ消防団の震災時の活動を掲載したこと等が評価され、受賞に至った。